

こんにちは、 岡田よしひで



岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会控室 823-9524 高知市丸の内 1-2-20

皆様には大変お世話になりました。暮らしの声、地域の願いを届けて全力でがんばります。私の議会活動について、この「県議会活動報告ニュース」で報告します。皆様のご意見をお寄せください。今後ともよろしく願います。

かつてない低さ、身の危険を感じた…

米軍機の超低空飛行を調査

本山町で4月11日、米軍機の超低空飛行がありました。日本共産党県議団は5月8日、本山町役場で細川博司町長、松岡寛副町長、田岡学総務課長から当日の様子についてお聞きしました。米軍機の飛行は午後1時頃に三度あり、東から西へ、西から東へ、そしてまた東から西に向かって低空飛行を繰り返しています。田岡課長は目視しており「かつてない低さだった」と言います。役場に設置している騒音測定器は107デシベルを記録。会話はまったく聞こえないレベルです。飛行ルートは町役場とそこから北に見えるテレビ塔のある山の間で、まさに住宅地の真上です。この

地域には、学校、保育所、病院、量販店などがあります。町長は、これでは住民の安全を守れない、カヌー客もおり自然資源売り出し

階段設置、車で浜に降りられるように

浜改田の海岸堤防工事要請

私は地元の浜改田八松地区の人と5月7日、県中央東土木事務所を訪ね、地域要望を申し入れました。浜改田地区では防災対策として堤防工事が行われていますが、これに伴って車や徒歩で浜に出られる扉がふさがれています。そして車で浜に出られる場所が限定されました。八松地区にも一カ所は車で堤防を越えて

に反する、ドクターヘリも飛んでおり飛行情報が自治体に伝わらないことは問題だと述べました。

本山保育所では、保護者、保育士の皆さんから当日の様子とご意見をお聞きしました。保育所には0歳から年長児まで91人います。皆さんは、余りに低く「身の危険を感じた」「年長児が爆音で飛び起きた」「落ちてきそうで怖い」…。主権を持つ国として地位協定の見直しが必要です。

浜に出られる構造にすると、また二カ所徒歩で浜に降りられる階段を設置するよう求めました。階段設置は、あまり間隔があくと海辺にいる人が地震津波の時に避難するのに時間がかかることになりました。

土木事務所は、車で浜に出られる構造にする、階段は一カ所設置するが二カ所目は検討させてほしい。

おむすび通信(一)



4月7日、県議選初当選。13日に土曜日を挨拶回り。27日に土曜日感謝祭に伺い、南国革新懇総会に出席。

5月1日、高知市中央公園で開かれた第90回メーデー高知中央集会で党を代表して挨拶。ウソと隠ぺいの政治に審判を下し、8時間働けばふつうに暮らせる社会へ、市民と野党の共同で政治の流れを変えようと訴えました。3日、高知憲法集會に参加。森英樹名古屋大学名誉教授が憲法改悪の動きを阻止しようと語りました。

日本共産党高知県議団、右から、米田みのる、塚地さち、岡田よしひで、中根さち、吉良とみひこ

